山本小学校だより

令和４年９月２９日
No.８
文責　藤髙　ちよ

五霊中校区　小中一貫教育目標

『自ら気づき・考え・行動し、仲間と共に未来を拓く児童生徒の育成』

以前お知らせしておりましたとおり、五霊中校区（五霊中・植木小・山東小・山本小）では小中一貫教育に取り組んでおり、今年度は小中一貫教育モデル校として研究を進めています。義務教育９年間を通じた教育課程の編成や系統的な教育の実施により、これまで以上に子供たちの健全育成を図るために小中一貫教育に取り組んでいます。

保護者の皆様のご協力もいただきながら、小中一貫教育目標についても検討し決定しています。また、９年間を通じた教育課程の編成にも４校の先生方全員で取り組みました。山本小学校ホームページの「小中一貫教育」で紹介しております。ぜひご確認ください。

また、本校の先生方も教育活動の中で、小中一貫教育目標を意識し指導しております。児童委員会活動では、子供たちの気づきを大切に、子どもが自ら、学校生活を楽しく、全員が過ごしやすいと感じることができる活動を企画・運営できる大切な活動であると捉え、指導に励んでいるところです。子供たちの気づきを大切に企画運営された活動を２つ紹介します。

（１）　クリーンボランティア委員会「草取り大会」

草取り大会は１学期にも計画してくれましたが、８月末保護者の方が除草作業していただいた運動場に、勢いよくのびてきた草に気づき、計画してくれました。９月１２日から１５日の４日間です。１学期は運動会前の計画でしたので、赤・白に分かれて行いましたが、今回は１・４・６年と２・３・５年に分かれて草取り大会をしました。先生方の班分けも、最初は担任する学年に入って一緒に行っていましたが、クリーンボランティア委員会の提案で担任する学年と違う方に入って草取り大会をしました。取った草は１か所に集めてその量を比べ、放送で発表します。勝った方は、「やったあ」とたいへん喜んでいました。運動場の草に気づき、計画、実施プラスみんなで楽しく、たくさん草取りできる方法を考えたところ、より楽しく行えるよう先生方の班分けを工夫したところなど、子供たちが気づき、考え、行動する姿がたくさん光りました。

（２）　スーパー元気委員会「増えおに」

山本小全員で仲良く、みんなが楽しくなるような、体力が高まる運動につながる遊びを計画してくれました。９月２１日の朝の時間に運動場に集合して「増えおに」をして遊びました。おにからタッチされた人はおにになっていって、だんだんおにの数が増えていきます。おにではない人は運動場全体を走って逃げ、おには追いかけます。時間を区切って２回戦しました。

みんながわかりやすい遊びで低学年から高学年まで楽しく遊ぶことができました。終わったあとは委員会のみんなで振り返りです。「みんなで楽しく遊べた」「低学年も楽しそうだった」「おににかわるとき時間がかかった」など。次回はおにの交代の仕方や遊び方を少し変えて、またみんなが楽しく遊べるよう計画を見直すことを決めていました。活動して終わりではなく、次回につなぎ、みんなが仲良く、楽しく、そして運動につながるような遊びへと進化させてくれるようです。子供たちが自分たちで改善策まで考えようと頑張る姿がとても輝いていました。